

森のささやき

Whispers of Forest

令和8年8月25日

Vol.56

🌲🍀 発行/会津若松地方森林組合 広報発行委員会

〒965-0803 福島県会津若松市城前2番3号
Tel.0242-26-2355(代) Fax.0242-27-7749
URL <https://www.wakamatsu-sinrin.jp>



会津森林管理署 下刈作業

(会津若松市湊町大字平潟字銅屋沢入国有林 地内)

～森林組合の業務紹介～



総代会の様子

第28回

通常総代会 開催

合併後29年目を迎え、5月27日(水)会津若松市文化センターにおいて「第28回通常総代会」を開催しました。
総代並びに関係者約140名の出席をいただき、令和8年度の事業計画等が審議されました。

【島田代表理事組合長の挨拶】
本日は、令和八年度の第二十八回となります。通常総代会のご案内をいたしましたところ、皆様には、大変お忙しい中、ご出席をいただき、このように盛大に総代会が開催できます事を感謝申し上げますとともに、総代の皆様、さらに組合員の皆様には本組合に特段のご理解、ご協力を頂き、併せて厚く御礼申し上げます。

また、本日の総代会には、公務御多忙のなか、会津農林事務所長様をはじめ、関係各位の皆様にご臨席をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、昨年は福島県を始め、東北地方において、クマ被害等が多発し、非常に緊張感を感じ、昨年十一月に決定されたクマ被害対策パッケージに基づき、林業従事者に安全対策を講じながら、安全対策を図って参ります。更に大規模な林野火災が会津管内でもございました。原因は不明とのことでしたが、会津は山地が多く、乾燥した季節風や落葉広葉樹の堆積、観光登山者の増加が重なるため、災害リスクが高い地域であります。毎日山に入ることが仕事の私共ですが、十分に注意しながらも火災発見時の即時報告体制を周知、徹底して参ります。

令和七年度の事業実績は職員、作業員の皆様のおかげをもちまして、剰余金を計上できたことを報告申し上げます。次年度も年間計画を達成するため、役員員一体となつて次の事業に取り組んで参ります。

令和八年度の事業につきましては、福島県森林環境税は令和八年四月一日より、「ふくしま森林(もり)づくり県民税」となりました。これを機に会津地方の更なる水源区域等の森林整備、再造林、一貫作業を強く推進し、花粉の少ない苗木等を活用した森林づくりを行うことで、社会問題となっているスギ花粉症の発生源対策を行い、野生動物の生息域との間の緩衝帯の整備や里山林の荒廃を整備するための里山林整備事業、間伐材、森林整備の利用促進を図るための間伐材等未利用材の搬出を支援する林内路網整備事業など、今後もこれらの事業の受け皿になれるよう努めて参ります。

また、森林経営計画の樹立においては、各森林所有者に説明会の実施、現地の立会、長期受委託契約の締結等が必須条件となっており、それらを推進して間伐事業等においては、収穫した木材を有利販売に努めながら森林所有者へ木材代金を還元しつつ、再造林などの推進や主伐時期を迎えたスギ等の素材の買い入れ、積極的な事業入札の参加、屋敷木伐採等も計画し、実施して参ります。

次に組合事務所建設の進捗状況ですが、今月半ばより本格的な工事に入りました。竣工は当初より半年ほど遅れ来年の四月頃でございいます。

【島田代表理事組合長の挨拶】
併に、組合員皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

席上、森林組合並びに地域林業振興に貢献された方々を表彰いたしました。(後記掲載)

◇来賓
福島県会津農林事務所長 馬場 岳志氏
会津若松市農政部長 二瓶 亮二氏
会津森林管理署長 高橋 律雄氏
福島県森林組合連合会代表理事会長 田子 英司氏
以上4名の方より、総代会の盛会並びに今後の発展を祈念し、祝辞を受けました。

議長に第5区昭和地区総代羽染 保氏を指名し、第1号より第9号まで審議されました。

○総代会報告
歌川浩司副組合長が午後一時三十分開会を宣言しました。

○総代会成立報告
総代定数210名、本人出席89名、書面議決71名、委任出席2名、合計162名、過半数以上の出席により、定款の定め通り総代会が成立することを報告いたしました。

○提出議案
令和七年度業務報告承認について
第1号議案 剰余金処分承認案について
第2号議案 令和八年度事業計画設定について
第3号議案 令和八年度内における借入金最高限度額決定について
第4号議案 令和八年度内における1組合員に対する貸付金最高限度額決定について
第5号議案 余剰金預け入れ先金融機関の決定について
第6号議案 令和八年度における理事及び監事の報酬額の決定について
第7号議案 役員退任慰労金の支給について
第8号議案 役員の選任について
第9号議案 全議案原案通り可決決定され、盛会の内に終了しました。

○表彰を受けた方々(敬称略)
一、系統利用功績表彰 小谷区長 大原 敏弘
関山区長 佐藤 範幸
二、退職職員表彰 鈴木 喜義
渡部 誠寿
三、永年勤続職員表彰 鈴木 良一



会津若松地方森林組合
代表理事組合長

島田 正義

就任のごあいさつ

残暑の候、組合員の皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

併せて、本組合の事業運営には、特段のご理解、ご協力を頂き厚く感謝を申し上げます。

つきましては、5月27日の第28回通常総代会において理事に選任され、後日の理事会にて代表理事組合長に再任いたしました。

3期目となりますが、今後も皆様方の期待と信頼に応えることが私の使命と考えております。

中東情勢の不安定化により物資の高騰や石油由来のナフサ原料不足等によりあらゆる分野で支障が生じております。本組合においても油脂類の不足や接着剤を使用する合板材の素材出荷制限等影響を受けているところです。

また、森林・林業を取り巻く状況については、依然として持続可能な林業経営を可能とする山元立木価格の低迷や林業従事者の減少における担い手の確保

山林所有者の不明化など様々な課題があります。

本組合の健全経営、職員の社会的地位の向上に加えて働きやすい環境を整え、事業拡大を推進していきたいと考えております。

そのためには、施策の集約化による森林面積の確保や今年度に購入したプロセッサ等の高性能林業機械の活用による伐出・運材コストの削減、地元で製材・消費できるような広く情報発信を行いながら運搬コストを減らして経費節減に努めて参りたいと考えております。

担い手確保においては、賃金や労働条件の改善を図りながら資格取得等を支援し、更には林業アカデミーふくしまの受け皿になれるよう努めて参ります。昨今のクマ問題においても、全職員、作業員に対して出来る限り安全対策を講じて事業に取り組み様指導しているところであります。

山林所有者の不明化等については、現地境界の確認、GISを利用した測量の実施など森林経営管理制度を活用して市町村と連携し、明確にしながら、事業実施に努めていきたいと考えております。

今後も組合員の皆様方の所有する山林の保全を第一に考えて、健全経営に取り組む所存でございいます。

結びに本組合の益々の発展と組合員の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。挨拶といたします。

役員紹介

令和八年五月二十七日で任期満了による役員改選が行われ、第二十八回通常総代会の決議を得て、五月二十八日より執行者として就任しましたので、ご紹介いたします。

●理事		●監事	
代表理事組合長	島田 正義 (第三区)	代表監事	渡部 長昭 (第一区)
副組合長理事	歌川 浩司 (第四区)	監事	鹿目 敦 (第三区)
理事	笠間 嘉邦 (第二区) 新	※選出区	新井田博之 (第五区) 新
五十嵐寿満 (第二区) 新	〇第一区 猪苗代町地区の区域		
渡部 宗揮 (第二区) 再	〇第二区 磐梯町地区の区域		
宮原 淳 (第二区) 再	〇第三区 会津若松市地区の区域		
鹿目 米 (第三区) 再	〇第四区 会津坂下町		
櫻井 罔彦 (第四区) 再	〇第五区 湯川村		
五十嵐正俊 (第四区) 再	〇第五区 会津美里町地区の区域		
杉原 宏一 (第五区) 新	柳津町		
青木 喜章 (第五区) 再	三島町		
渡部 拓弥 (第五区) 新	金山町		
高橋 信彦 (第五区) 再	昭和村の区域		
五十嵐吉彦 (第五区) 再			

人を狙うマダニ

西日本を中心に、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)の感染者が増加しています。SFTSとは、SFTSウイルスを保有するマダニを介して感染するダニ媒介感染症です。マダニに刺されると必ず感染する訳ではありませんが、死亡率はおよそ30%にも及ぶ怖い感染症です。今年6月の時点で、過去最多を記録した2025年の192人を超えるペースで増加しています。原因として、近年野生動物が人里近くまで出現しマダニを運んできてしまうこと、ペットを介して感染してしまうことなどが挙げられます。マダニに油断せず、対策していくことが大切です。

森林組合では、引き続き下刈、除伐等による里山林の整備に取り組んで参ります。

マダニ対策のおさらい

- ①山に入る際は長袖長ズボン、帽子を着用しましょう!
- ②マダニに効果のある忌避剤(虫よけスプレー等)を使用しましょう!
有効成分であるディートやイカリジンが高濃度含まれているかチェック。
- ③活動後は入浴やシャワーで体を点検しましょう!
首、わきの下、ひざの裏などが刺されやすい場所です。もし刺されていたら無理に取ってはいけません。アゴが体内に残ったり、体液が逆流して感染症のリスクが高まります。

必ず医療機関で処置してもらいましょう!

マダニからうつる感染症はほかにもたくさんあります。潜伏期間はおよそ2~14日程度で、初めは風邪や胃腸炎に似た症状なので見逃されやすいですが、重症化すると意識障害やけいれん、呼吸器不全等を引き起こします。数週間は体調の変化に気を付けるようにしましょう。

2027 林業アカデミーふくしま
就業前長期研修生

募集の概要について(林業という新たな挑戦。来たれ、未来の仙人よ!)

福島県は森林が県土の7割を占める森林県です。植栽されてから50年以上経過している収穫期を迎えた森林が多く存在しています。林業アカデミーふくしま就業前長期研修は福島県の森林の育みを次世代につないでいく人材を育成することを目的にして開講しております。

研修では、県内全域の林業事業体の方々をはじめ、大学教授や最先端林業技術に携わる企業の方など、多彩な講師をお招きし、実践的な林業を学ぶことができます。

本組合も、林業アカデミーふくしま研修生の受入れ林業事業体となっておりますので、就業サポート等はお任せ下さい。自然に興味のある方、森林の中で仕事をしたい方など、この機会を逃さずに受講してみたい方が多いでしょう。

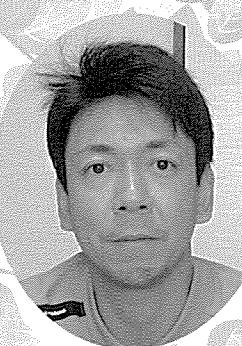


- 研修期間 / 1年間(4月~3月)
1日7時限(1時限50分)×215日=1,500時限程度
- 募集定員 / 15名程度
- 受講条件 / 4つの条件を満たす者
- ①福島県内の林業事業体に就業を希望する者
 - ②入講年度の4月1日時点で50歳未満の者
 - ③高等学校卒業もしくは同等の学力を持った者
 - ④心身ともに健康な者
- 試験科目 / 小論文(800字以内/60分)、個人面接(20分程度)
- 受験料 / 無料

※詳細は林業アカデミーふくしまのHPに公開されている募集要項をご覧ください。

組合員へ

直撃インタビュー



今回は、令和6年度より、地区全体を対象として取り組まれた、会津美里町関山地区 区長 佐藤 範幸 さんにいろいろお話を聞きたいと思います。
夏の暑い中、また何かとお忙しい中、ご協力ありがとうございます。



Q1 間伐事業になぜ取り組もうと思われたのですか?

A 森林組合から森林整備の話があり、別箇所の方で整備をお願いした経緯もあり地区全体の総意で森林整備(間伐)に取り組んだ。

Q2 地区内の合意形成は大変だったと思いますが、苦労した点や問題点、まだどんな方法で解決されましたか?

A 地区全体の合意があったので、何も問題はなかった。

Q3 今回、間伐事業に取り組んで良かった点、悪かった点があれば何点でも挙げてください。

A 良かった点
・山の整備が出来てきれいになって良かった。
・林道も整備され、山に行き易くなった。
悪かった点
・特になし

Q4 今回の間伐事業は、国、県の補助事業を活用して実施いたしましたが、国や県への補助の要望や組合に対しての意見、要望があればお聞かせ下さい。

A 補助金の充実、森林所有者及びその他の人たちが山に関心を持てるような事を考えて頂きたい。

Q5 何年後には間伐時期や主伐時期が来ますが、また組合に事業を委託したいと思えますか?

A 是非、森林組合にお願いして整備をして頂きたい。

Q6 林業は現在、後継者不足、木材価格の低迷、境界がわからない等、さまざまな問題や課題がありますが、区長さんはどのような点に不安がありますか。何点でも挙げて下さい。

A 山林の境界不明確・後継者不足等色々と不安なことはありますが、木材の価格のバランスが一番不安です。

Q7 今の話の中で、最優先事項、最重点はなんでしょうか。

A 木材の価値の向上が最優先されるべきだと思います。

貴重なご意見ありがとうございました。また、インタビューにご快諾いただき誠にありがとうございました。森林経営計画がこれからも組合の事業基盤となっていくしますので、ご意見を参考にしながら、組合員との信頼関係の構築と皆様の利益向上を目指して取り組んで参りたいと思います。

～ 高性能林業機械紹介～

グラップルプロセッサ

日立
ZX135US-6
令和8年4月導入



■主な機能・特徴

- ・強力な送材性能: フィードローラによる安定した送材で造材効率を向上。
- ・高いグラップル性能: 掴みやすく保持力が高い構造で集材作業も快適。
- ・正確な玉切り: 高耐久チェーンソーユニットで仕上がりが安定。

■導入のメリット

- ・造材、集材を1台でこなせるため、**作業効率が向上**。
- ・複数の専用機を使い分ける必要がなく、**コスト削減**につながる。
- ・安定した保持力により、**安全な作業**ができる。

■グラップルプロセッサとは？

「グラップル(つかみ)」と「プロセッサ(造材処理)」が一体化した高性能アタッチメント。

1台で「掴む・送材・枝払い・玉切り」までの造材と「木寄せ・はい積」等の集材が可能。

より安全で効率的な素材生産を行う上で、
高性能林業機械の活用は重要な役割を担います。

会津共販所木材市場

(単位 m当り千円)

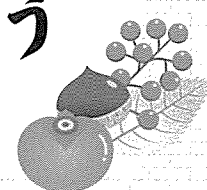
樹種	長級(m)	径級(cm)	5月市		6月市		7月市	
			高値	低値	高値	低値	高値	低値
スギ	4.0	16上	7.1	6.6	7.0	6.3	7.0	7.0
		24上	8.1	7.7	8.3	7.0	9.5	7.2
		30上	11.5	10.3	10.6	9.0	11.0	8.5
	2.0	16上	—	—	6.6	6.6	—	—
		24上	7.0	7.0	6.3	6.3	—	—
		30上	7.8	7.0	6.3	6.3	—	—
カラマツ	4.0	16上	—	—	15.5	15.5	15.5	15.5
		24上	13.0	13.0	16.6	16.5	15.5	15.5
		30上	—	—	17.2	17.2	15.5	15.5
	2.0	16上	—	—	—	—	—	—
		24上	—	—	13.5	13.5	—	—
		30上	—	—	—	—	—	—

※世界情勢の影響で木材流通が鈍化しているため、しばらくはこの状況が続くことが予想されます。今後の動向に注視し、価格上昇に期待します。



秋に向けて準備をしましょう

近年クマ被害が増え、私たちも不安を抱えながら生活しています。
少しでも不安を和らげるための商品をご紹介します。



唐辛子の香味成分が
ブサイシンが空中に
飛散。害獣の嗅覚を
刺激し忌避させます。

●獣よけ線香

¥1,310 (税抜)

お手軽で
おススメです!!

大音量で野生動物
との遭遇を未然に
防ぎます。

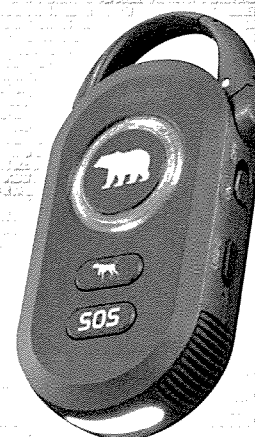


●ベアホーン

¥3,091 (税抜)

【130デシベル(805m先)まで音が届く】
万が一の遭難にも。

大音量で、猟銃音・
猟犬の鳴き声・
SOSアラーム



熊よけアラーム

●BEXX【ベックス】

¥4,040 (税抜)

【130デシベル】
フル充電で約8時間使用可能・
強力LEDライト付き。



強力な熊撃退成分
を配合した熊よけ
スプレーです。

熊よけスプレー

●フロンティアズマンマックス

¥12,000 (税抜)

・噴射距離 約12m
・ホルスター別売り

¥2,637 (税抜)

熊スプレーの誤射等による
被害が最近増えています。取り
扱いには十分ご注意ください。

問い合わせ先 購買係 0242-26-2355

第5回

あいつの滝シリーズ



幻の滝

(磐梯町)

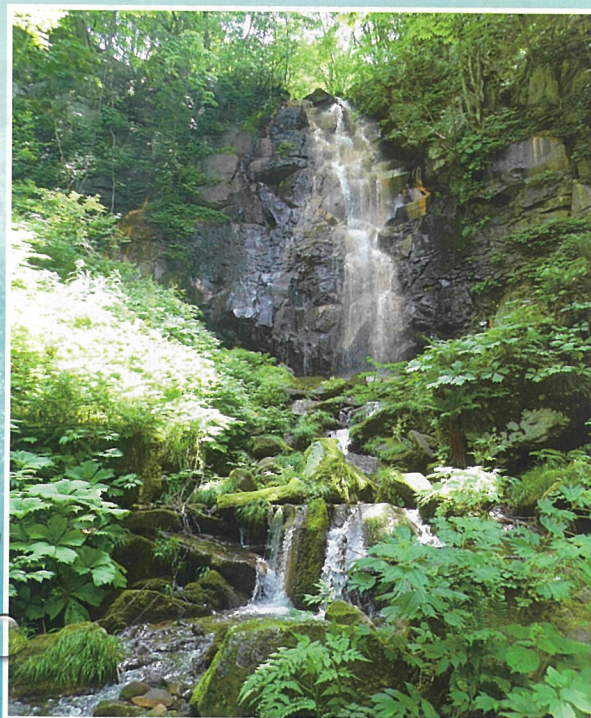
今回ご紹介する滝は、磐梯町ゴールドラインにある「幻の滝」です。駐車場から約200m、歩いて5分程度です。滝の落差は約18m。

深緑の中に佇んでおり、夏の暑さが嘘のようでした。

見上げると木々の隙間から太陽が差し込み、とても綺麗で気持ちよかったです。

足場が少し悪いので、歩きやすい服装がおすすめです。

紅葉の時期になると、また違った様子が楽しめそうですね。



職員の募集について

本組合では、一般職員を募集しております。
未経験でもやる気のある方は、大歓迎です。長期勤務を希望の方、ご応募お待ちしております。
組合HPにも掲載しております。

一般職員募集

1. 募集人数 若干名
2. 仕事内容 委託された森林施業、木材の生産や販売等の現場管理業務
3. 資格 18～45歳(高校卒程度以上)
4. 給与 月給165,300円～
(月給制、前歴計算有)
賞与年2回
5. 就業時間 8時30分～17時15分
6. 休日 土、日曜日、祝日、夏期休暇
年末年始休暇
7. 待遇 各種社会保険完備、退職金制度有
昇給有、各種資格取得可

忘れていませんか?

組合員の名義変更について

あなたの証券に記載されている名義をご確認下さい。(表・裏)

相続による加入は相続開始後300日以内となっておりますが、まだまだなされておられません。名義変更については、各地区に連絡員がおりますので、その方に依頼するか、直接連絡を頂ければ届出用紙を送付いたします。名義の変更について詳しくは、総務課へご連絡下さい。

また、連絡員の方々も地区内でお分かりになればご協力下さいます様お願い致します。

証券の名義(表と裏面)を確認して下さい。



表紙紹介

会津森林管理署下刈作業

会津若松市湊町大字平瀧字銅屋沢入国有林地において会津森林管理署より発注された会津地区造林(地拵外)請負事業(下刈作業)であり、6月～7月にかけて実施しております。今回はカラマツの下刈作業であり、ススキ、笹などによる生長阻害の防止や病害虫の予防などカラマツの初期生長に欠かせない大切な作業の一つです。

編集・集・後・記

残暑、お見舞い申し上げます。

新事務所建設が本格的に実施されておき、この広報紙が発行される頃には基礎工事の最終工程に移る頃と思います。次の工程は大工工事となっており、近々上棟式を迎えることとなります。現在、細かい打合せを実施しており、定例会議も2週間に1回のペースで開催しており、当初は中東情勢の影響を受けそうでしたが、何とか部材も順調にそろっていると聞いております。何とか最後までスムーズな完成を願っております。(R.S)